

氏名(本籍)	きのしたひろあき (大阪府)		
学位の種類	博士(医学)		
学位記番号	博甲第4397号		
学位授与年月日	平成19年3月23日		
学位授与の要件	学位規則第4条第1項該当		
審査研究科	人間総合科学研究科		
学位論文題目	成長期スポーツ障害の予防に関する研究 －膝伸展機構障害に対する発症予測指標の開発－		
主査	筑波大学助教授	博士(医学)	宮川俊平
副査	筑波大学教授	医学博士	河野一郎
副査	筑波大学助教授	博士(医学)	向井直樹
副査	筑波大学助教授	博士(医学)	石井朝夫

論文の内容の要旨

(目的)

成長期スポーツ障害の発症前の危険信号を見いだすこと

(対象と方法)

つくば市内の小・中・高生のサッカー選手を対象に、筋硬度、筋タイトネス等を1年間経時的に測定し、成長の程度と障害の発生状況を比較検討した。

(結果)

筋硬度は筋の伸張率と相関があることがわかった。傷害発生群と正常群を比較すると、障害発生前の筋硬度に統計学的に有意な差があることがわかった。

(考察)

筋硬度の測定は成長期のスポーツ障害の発生の兆候を見つけるのに良い指標になると考えられた。

審査の結果の要旨

本論文は前向き研究であること、日本では難しいとされている小・中・高生の成長期のサッカー選手を対象として1年間データを取り続けたところに価値があると考ええる。データの収集方法、データの内容等は十分客観性があり、スポーツ障害の予防に関して寄与する論文と思われる。

よって、著者は博士(医学)の学位を受けるに十分な資格を有するものと認める。